

行政職員等の地域活動への参加について

【内容】

合併はしたものの、財政状況が厳しい中、行政と地域（NPO や町内会等）が一体となったまちづくり・地域づくりが必要だと考えます。

そんな中、同じ地域住民である行政職員の方々と市民の代表でもある市議会議員の方々が進んで地域活動に参加していただきたいと思います。

【回答】

市では、新市建設計画の中にも官民協働を三つの柱の一つとして位置づけており、この協働とは、市民と行政、双方の持てる力を最大限に出し合って、より良い公益を創っていかうというものだと考えています。

地域では町内会や NPO が行政との協働のパートナーとして、様々な活動を行っていただいています。先ごろ開設した田辺市市民活動センターは市民活動、ボランティアの情報を提供やネットワークづくりを目的に設置されおり、この施設を拠点として、さらに協働を進めていきたいと考えております。

また、行政職員も地域では一住民であり、市民として協働を積極的に行うなどの意識改革をする必要があります。今後、庁内において、田辺市協働推進指針を作り、そうした意識の醸成を図ってまいりたいと考えています。

(担当：広聴広報課)